

総選挙・地方選挙勝利へ全力

尼崎演説会 市田・堀内氏訴え 新年早々800人、4人入党

総選挙と6月の市議選勝利へ共産党尼崎地区委員会では7日、演説会を開催。新年早々に800人が参加し、市田忠義副委員長、堀内照文衆院議員(比例代表・8区重複)と7人の市議予定候補が訴えました。

市田氏は総選挙について、▽「大義の旗、本気の共闘」という“勝利の方程式”で野党共闘をさらに発展させ、自公・維新の3分の2を許さない▽比例代表近畿ブロックで現有4議席を絶対確保し、5議席以上をめざす▽小選挙区兵庫8区(尼崎市)での堀内氏など15の必勝区で勝利することを訴えました。

演説会後、入党懇談会が開かれ市田氏が「共産党もセカンドネームを考えたらどうか」「公明党は筋を通しているか」など出された疑問に丁寧に答えて入党を訴え、会場で4人が入党を決意しました。



**中間地方選挙** 1月、近畿で4つの中間地方選挙が行われます。▼15日告示22日投票 大阪・茨木市議選＝定数28(2減)立候補4(前回3)浅田充、畑中剛、大嶺さやか、浅藤雅志 ▼22日告示29日投票 滋賀・高島市議選＝定数18(2減)立候補3(前回3)森脇徹、福井節子、粟津泰蔵 和歌山・岩出市議選＝定数16、立候補2(前回2)増田浩二、市来利恵▼29日告示2月5日投票 奈良県・橿原市議選＝定数24、立候補3(前回2)今西貴昭、竹森衛、西川正克

茨木市議選 宮本・清水氏応援 自公維の暴走と対決 1増めざす

茨木市議選は維新と自民が大量擁立。四十数人による多数激戦で共産党は1増の4人当選をめざします。宮本岳志衆院議員は成人式の9日、立命大門前で市議予定候補とともに訴え。清水忠史衆院議員は8日、阪急茨木市駅前演説。「4人の議員団になれば、すべての常任委員会に委員を配置でき、保健医療センターの小児科復活、コミュニティーバスの運行、中学卒業までの医療費助成の拡充など、これまで以上に市民声が届く」とのべました。



高島市議選 こくた氏訴え 暮らしを守る3人を

高島市議選は数人オーバの激戦。9日、こくた恵二衆院議員を迎えて演説会を開きました。こくた氏は野党と市民の共闘で政治を変えられる展望を語り、「共産党の比重を高めることによって野党共闘のしっかりした中身ができる」と強調。国政と結んで暮らしを守る共産党市議団の値打ちを語り、3氏必勝を訴えました。



岩出市議選 清水氏訴え 現有2議席必ず

清水忠史衆院議員を迎えて6日に開かれた決起集会は会場いっぱいの参加。清水氏は「40の和歌山の自治体で中卒までの医療費助成をしていないのは岩出だけ。56億円もの基金を使えばすぐに可能。2議席確保し実現を」と訴えました。

総選挙勝利近畿ブロックニュース

Tel 06(6975)9111 Fax06(6975)9115

部内資料【府県・地区・地方議員御中】